

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム わたぼうし

作成日: 令和 6 年 4 月 2 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	14	職員を育てる取り組み	誠実で人柄の良い職員が多いので、職員一人ひとりの育成に力を入れて取り組み、スキルアップに繋げていく。	OJTによる新人教育や職員一人ひとりに応じた研修受講、資格取得を奨励し、職員全員が向上心を持って学びながら働ける職場環境や仕組みを整備していく。	12ヶ月
2	15	同業者との交流を通じた向上	同法人内の他事業所や近隣のグループホーム等、同業者と交流する機会を設け、サービスの質の向上に繋げていく。	勉強会や相互訪問(運営推進会議への相互参加)等を通じて協力関係を築き、情報交換しながら質の向上に取り組んでいく。また、ネットワークへの参加等、横の繋がりを意識した活動に少しずつ取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。